

1 自己評価及び外部評価票

【 事業所概要(事業所記入) 】

| | | | |
|---------|-----------------------|------------|-------------|
| 事業所番号 | 2072900349 | | |
| 法人名 | 社会福祉法人 幸充(こうじゅう) | | |
| 事業所名 | グループホームくらし | | |
| 所在地 | 長野県北安曇郡松川村字南神戸4360-19 | | |
| 自己評価作成日 | 平成21年8月30日 | 評価結果市町村受理日 | 平成21年11月28日 |

【 事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入) 】

| |
|--|
| <p>当ホームでは、一泊旅行や季節・暦の行事の他にも、日常的に外食やドライブ等外出に力を入れ、個々の外出等の希望については、出来る限り職員体制を整え希望に応えられるようにしている。また、老健との併設を生かし大浴場での入浴や行事、クラブ・デイケアへの参加も行っている。</p> <p>ご利用者々々にはそれぞれの主治医がいるが、管理者が老健との兼務であり、また医師であることから、老健の看護師とも協力体制が出来ており、緊急時には速やかな対応が行え、今年度から常勤の看護師も勤務できているため、ご利用者の健康面の相談も随時行っている。入浴に関しては、毎日好きな時間に入浴して貰えるようにしている。</p> <p>今までも、ご本人やご家族の希望により個々の活動の対応を出来るだけ行ってきたが、ご利用者の心身状態のレベルに差が生じてきたこともあり、これまでの集団的な活動やレクリエーションから、より個別な活動・対応を目指している。</p> |
|--|

事業所の基本情報は、公表センターで閲覧してください(このURLをクリック)

| | |
|----------|---|
| 基本情報リンク先 | http://aaa.nsyakyo.or.jp/kaigosip/infomationPublic.do?JCD=2072900349&SCD=320 |
|----------|---|

【 評価機関概要(評価機関記入) 】

| | |
|-------|------------------------|
| 評価機関名 | 特定非営利活動法人環境・福祉事業評価センター |
| 所在地 | 長野県長野市南高田2-5-16 |
| 訪問調査日 | 平成21年9月29日 |

【 外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入) 】

| |
|--|
| <p>利用者、職員の方共に笑顔と穏やかな空気と安心感が印象的であり利用者の満足度が高いと思われます。</p> <p>食事に関わる材料の買出しでの買い物及び食事の調理など全員で協同作業をされており職員と利用者とのコミュニケーションが良くできております。</p> <p>老健との併設により主治医と看護師が常駐しており医療面での相談と緊急体制の充実、更には緊急災害にも対応できる体制が出来ており評価できます。</p> <p>年1回の宿泊旅行、4季おりりの名所、旧跡観光地域への外出など利用者の要望・希望を取り入れており、細かい配慮をされています。</p> |
|--|

・サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) 項目 1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します。ユニットが複数ある場合は、ユニットごとに作成してください。

| ユニット名(グループホームくらし) | | 項目 | 取り組みの成果 (該当する箇所を印で囲むこと) | 項目 | 取り組みの成果 (該当する箇所を印で囲むこと) | |
|-------------------|---|----|---|---|--|---|
| 56 | 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目: 23,24,25) | 63 | ほぼ全ての利用者の 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんど掴んでいない | 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (参考項目: 9,10,19) | ほぼ全ての家族と 家族の2/3くらいと 家族の1/3くらいと ほとんどできていない | |
| 57 | 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目: 18,38) | 57 | 毎日ある 数日に1回程度ある たまにある ほとんどない | 64 | 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人が訪ねて来ている (参考項目: 2,20) | ほぼ毎日のように 数日に1回程度 たまに ほとんどない |
| 58 | 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目: 38) | 58 | ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない | 65 | 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目: 4) | 大いに増えている 少しずつ増えている あまり増えていない 全くない |
| 59 | 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目: 36,37) | 59 | ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない | 66 | 職員は、活き活きと働いている (11,12) | ほぼ全ての職員が 職員の2/3くらいが 職員の1/3くらいが ほとんどいない |
| 60 | 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目: 49) | 60 | ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない | 67 | 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う | ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない |
| 61 | 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごさせている (参考項目: 30,31) | 61 | ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない | 68 | 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う | ほぼ全ての家族等が 家族等の2/3くらいが 家族等の1/3くらいが ほとんどできていない |
| 62 | 利用者は、その時々々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (参考項目: 28) | 62 | ほぼ全ての利用者が 利用者の2/3くらいが 利用者の1/3くらいが ほとんどいない | | | |